

第131号

2024年6月

山口県地方史学会

山口県地方史研究

【研究】

・幕末期における加藤有隣の歴史的評価について —文久期を中心に—	赤井 誠	I
・出資者史料を通して見た山口県海外移住組合の動向 —山口県美祢郡大嶺村河崎家文書より—	木村健二	17
・ある良心的地方政治家「苦闘」の記録 —第六代下松市長・山中健三の生涯—	山田友紀	33

【研究ノート】

・伊勢御師のみた小早川家臣・鶴飼元辰と裳懸氏	赤井 弥	51
------------------------	------	----

【史料紹介】

・三つ子誕生・旅の災難・大船購入・天然痘	石川敦彦	59
・明治四年奥阿武部大属時代の杉民治書状 —廃藩置県直後の民政と県官吏—	山崎一郎	63
・向山文庫所蔵「阪本より丑十月山口政府へ差出候書取写」	池田勇太	69
・毛利勅子女史の女学校に関する新出史料	江澤正思	77

【大会参加記】

・山口県地方史学会創立70周年記念シンポジウムⅠ (プレ企画) 諸藩における家臣「一門」 —比較検討からその特質を考える— 参加記	松田和也	83
・山口県地方史学会創立70周年記念シンポジウムⅡ (創立70周年記念大会) 萩藩「一門」研究の新展開 —多角的アプローチにみる可能性— 参加記	網野ゆかり	87

・地方だより	90
・発表要旨	108
・会報	113

◎日時 令和6年6月23日(日) 10:00～14:30

◎会場 山口県立山口図書館レクチャールーム
山口市後河原150-1

◎研究発表

〔午前の部〕

1. 三人の著者から見る「岩邑怪談録」の特徴 ————— 枝元 咲(岩国市)
2. 萩藩における表番頭格の成立と展開 ————— 立石智章(防府市)
3. 幕末における吉川経幹周旋の背景 ————— 下田悠真(神奈川県)
—文久三年五月入京までの政治過程—

〔午後の部〕

4. 明治前半期の山口県における近代企業の創成と士族の役割 — 畠中茂朗(下関市)
5. 山口県文書館蔵の四季耕作図屏風をめぐって ————— 金谷匡人(田布施町)

◎総会 令和6年度総会

会誌「山口県地方史研究」 バックナンバー在庫のお知らせ

◎山口県地方史研究 ― (各1部)1,000円 (送料)別途

第30号(1973年)以降、僅かながら在庫があります。

ご希望の方は本会へお申し込みください(下記以外は品切)。

第30、31、55～58、60、62～70、72～88、90～92、94～99、101、103～130号

◎山口県地方史関係文献目録 ― (I)～(Ⅲ) 1,000円 (Ⅳ)、(Ⅵ) 1,500円

◎山口県地方史学会の50年 ― 2,000円

◎山口県地方史研究者事典 ― 500円

山口県地方史研究

第131号

印刷 2024年6月17日

発行 2024年6月23日

編集・発行 山口県地方史学会 代表者 脇 正典

〒753-0083 山口市後河原150-1(山口県文書館内)

電話(083)924-2116 <http://www.ysflh.jp/>

郵便振替口座 01500-8-3989

印刷 大村印刷株式会社

〒747-8588 防府市西仁井令1丁目21-55